

## これから必要とされる学力とは・・・

いつも学校教育にご協力をありがとうございます。  
 運動会の練習の音が、聞こえる季節となりました。  
 聞こえる声は、先生の声ではありません。元気な子供たちの掛け声や話しあう声です。  
 熱中症にくれぐれも気をつけながら進めて参ります。

さて、毎年、全国の小学校6年生と中学校3年生を対象に、全国学力学習状況調査が行われます。調査の目的は、義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るため、また、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てるためです。例年の調査である国語、算数に加え、今年度は理科の調査も行われました。

昔は、基礎基本のA問題と応用のB問題に分かれていましたが、その区別がなくなりました。それは、基礎基本の習得のみを目指すいわゆる詰め込み教育から、知識を主体的に働かせ、未知の問題を解決しようとする姿勢や思考力を伸長させるという教育に変換されているからです。

今年度の算数の調査問題の1部を紹介します。

図3の面積をもとめる場面です。

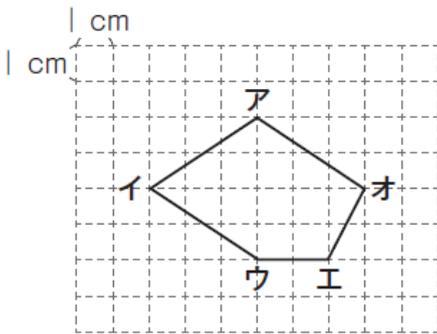


図3



わか  
かな

わたし  
私は、直線イオをひいて2つの図形に分けようと思います。



ゆう  
た

私は、直線ウオをひいて2つの図形に分けようと思います。

わかさんとゆうたさんのどちらの分け方でも、五角形アイウエオの面積を求めることができます。

直線イオをひいて2つの図形に分けて面積を求めることも、直線ウオを引いて面積を求めることも、どちらもできます、とまで書いています。まだ問題文は続きます。

**あなたなら**どちらの直線をひいて求めますか？ 2つの図形に分ける1本の直線を、選んで、その番号を書きましょう。

また、2つの図形の面積がそれぞれ何cm<sup>2</sup>になるのか、**それらの求め方**を、図3の中から

**必要な長さを調べて、式や言葉を使って書きましょう。**

**ただし、計算の答えを書く必要はありません。**

- 1 直線イオ
- 2 直線ウオ

さらに、最後には、

※ 必要ならば、下の公式を使って考えてもかまいません。  
 とあって、**今までに習った面積の公式がすべて書かれています。**

※ 必要ならば、下の公式を使って考えてもかまいません。

- ・ 長方形の面積 = たて × 横  
= 横 × たて
- ・ 正方形の面積 = 1辺 × 1辺
- ・ 平行四辺形の面積 = 底辺 × 高さ
- ・ 三角形の面積 = 底辺 × 高さ ÷ 2
- ・ 台形の面積 = (上底 + 下底) × 高さ ÷ 2
- ・ ひし形の面積 = 対角線 × 対角線 ÷ 2

つまり、暗記型の学力から、自分で選択し、自分の考えをしっかりと伝えることができる力をねらっているのです。

これが、今、子供たちに求められている学力です。かといって、面積の公式は、知らないより知っている方が、便利です。でも、覚えて計算できたらよいという学力ではないのです。

自分で必要と思うものを選択し、決定する。根拠をもって説明する。 そんな力が求められています。

## だからこそ、運動会にむけて・・・

さて、このような力は、授業だけで育まれるわけではありません。

学校行事やすべての教育活動の中で、育まれていくものです。しかも、すぐには目に見えません。少しずつ、少しずつ、一進一退、失敗もしてそれを乗り越える経験を支えとしながら、育っていくものです。

今年も運動会で子供たちの主体性や創造性を育成できるように、子供たちが動きを選択したり考えたりする表現体操、自分たちの今までの記録更新に向けて取り組むリレー、勝つための作戦を考える団体競技の3種目を行います。

この運動会だけで主体性や創造性が完成されるわけではありません。ただ、一つ一つの授業や活動、行事の中で、失敗やうまくいかないことをよりよくしようと考えることも含めて、子供たちが小さな学びを重ね、その積み重ねが小学校の学びとして細胞に染みていくと思います。そして、人生の土台となっていく。そんな学校行事になるように、子供たちと先生たちが一緒に頑張っていく運動会にしたいと思っています。

保護者の皆様におかれましても、結果を評価する視点から、努力そのものの過程を大事にするお声かけをご協力いただきたく、お願い申し上げます。苦手なことやうまくいかなかったことも、取り組めた姿勢を認め、「苦手なことだからこそ、がんばれたことは、もっとすごいよ」と、前向きな生き方につながる言葉かけを、周りの大人がみんなでお子たちに届けたいです。そんな安心の中で、子供自身が、「一生懸命取り組んだ自分がOK!」と自尊感情を育てていきます。それは、人生でうまくいかなかったときの粘り強さとなり、幸せをつかむ力となるはず。幸せは与えられるものではなく、人生の荒波を自分で舵をとり、乗り越えていくことそのものが幸せであり、幸せになる力です。お子さんが悩んでいるとき、どうか、お子さんの前では笑顔でいてください。おうちの人の笑顔がお子さんの一番のエネルギーだからです。と、同時に、学校にそっと相談ください。周りの大人の役割は、子供の目の前に立ちふさがる障害物をとりのぞいてあげることではありません。子供が自分自身で障害物をとりのぞいたり、迂回したりする方法を、子供と一緒に考えていくことが私たち周りの大人の役割です。周りの大人が、子供にとってだいじなことを共に考え、それが子供への大きな愛となり、子供たちをつつんでいく。その大きな愛の中で、失敗ややり直しを経験し、予測不可能な社会でも、幸せをつかむ力となっていきます。どうぞ、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



## 熱中症予防について

5月から9月末まで、お茶とスポーツドリンクを持ってきてよいこととしています。お茶またはお水とスポーツドリンクの両方を持参させていただきたく、よろしくお願いいたします。運動の前と後には、のどが渴いていなくても、水分をとることを学校で声掛けしておりますが、おうちでも、しっかり水分をとるようにお声掛けください。また、これからますます暑くなってきますので、たくさんの水分持参をお願いします。

## 自治体・各種団体からのお知らせについて

自治体・各種団体からのお知らせは、教育委員会から一括して、ホームページの『各種団体からのお知らせ』にアップすることになっております。(詳しくは、2025年1月17日 自治体からのお知らせに配信した「自治体、関係団体からのチラシ配布のデジタル化について」をご覧ください)

また、自治体・各種団体からの大切なお便りについては、これまで通り教育委員会からスクリーンで配信されます。ただし、学校の「おたより」とは別の「自治体からのお知らせ」に配信されますので、そちらにつきましても、ご確認をお願いいたします。